

# 安永 徹&市野あゆみ デュオ・セミナー

## 募集要項

(公財)アクロス福岡では、若手演奏家の育成のために、ピアノとヴァイオリンによるデュオのマスタークラスを開催します。講師にピアニストの市野あゆみ氏、ヴァイオリニストの安永 徹氏をお迎えし、下記要領にて受講生を募集します。

3日間にわたるデュオと個人レッスンの他、事前のデュオ合わせや講師出演のコンサート鑑賞もセミナーに含みます。奮ってのご応募をお待ちしています。

### 記

- 日程 2023年10月28日(土)～31日(火)
- レッスン デュオ・レッスン 90分×2回、個人レッスン 90分×1回 ※他受講生いずれも聴講可
- 会場 アクロス福岡館内
- 講師 ピアノ:市野あゆみ ヴァイオリン:安永 徹
- 対象年齢 18歳～39歳(応募時)
- 募集人員 ピアノ、ヴァイオリン 各4名程度  
※個人での応募も可能です。デュオの組合せ、曲目は講師が決定します。  
※デュオで応募の場合も1名ずつ受け付けます。各自応募フォームに必要事項を入力ください。
- スケジュール 【以下予定】 ※時間帯など変動の可能性あり  
10/27(金) 11:00～19:30 受講生デュオ合わせ  
10/28(土) 11:00～14:00 受講生デュオ合わせ  
15:00～17:00 コンサート鑑賞(必修)  
17:30～20:30 受講生デュオ合わせ  
10/29(日) 13:30～20:15 デュオ・レッスン1回目(必修)  
10/30(月) 10:30～18:00 個人レッスン(必修)  
10/31(火) 10:30～18:00 デュオ・レッスン2回目(必修)
- 受講料 受講生1名につき30,000円(コンサート鑑賞を含む)
- 応募方法 アクロス福岡のホームページ(右記QRコード)応募フォームより
- 募集締切 2023年7月21日(金)18:00まで
- 受講曲目 【次の曲目より希望を2曲以上選択】 ※楽章抜粋など要入力 ※選考時に講師が決定  
モーツァルト:ヴァイオリン・ソナタ 第21番 ホ短調 K.304  
ヴァイオリン・ソナタ 第40番 変ロ長調 K.454  
ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第1番 ニ長調 op.12-1  
ヴァイオリン・ソナタ 第4番 イ短調 op.23  
ヴァイオリン・ソナタ 第5番 ヘ長調 op.24  
ヴァイオリン・ソナタ 第6番 イ長調 op.30-1  
ヴァイオリン・ソナタ 第7番 ハ短調 op.30-2  
ヴァイオリン・ソナタ 第9番 イ長調 op.47



ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ 第1番 ト長調 op.78  
ヴァイオリン・ソナタ 第2番 イ長調 op.100  
ヴァイオリン・ソナタ 第3番 ニ短調 op.108

フランク：ヴァイオリン・ソナタ イ長調

12. 選考方法

応募内容を基に講師が審査

13. 結果通知

7月31日(月)までにメールにて

14. 問合せ先

(公財)アクロス福岡 事業グループ 芸術文化チーム

【メール】 kikaku@acros.or.jp 【HP】 <https://www.acros.or.jp/news/2120.html>

以上

### 講師プロフィール

#### 市野 あゆみ (ピアノ)



©Nobuo MIKAWA

東京芸術大学附属高校で田村宏氏に、同大学で安川加寿子氏に師事、在学中に安宅賞を受賞。

1977年に同大学を卒業後、フランスでP.バルビゼ氏に師事、1978年にマリア・カナルス国際音楽コンクールに入賞。1978年よりベルリン芸術大学にてK.シルデ、K.ヘルヴィッヒの両氏に師事、同大学でのソリストコンサート試験を最優秀で卒業。マスタークラスでM.クルチオ、G.シェベックの各氏に師事。その後、同大学の講師を務める傍ら、協奏曲のソリスト、ピアノリサイタル、ベルリンフィル・カンマーゾリステンのピアニスト他、室内楽奏者としてもヨーロッパ、日本、他で多くの演奏を行なう。2006年～2022年まで洗足学園音楽大学・大学院客員教授。安永徹との共演

による多くのソナタ、ベルリンフィル・カンマーゾリステンのライブ録音、オーケストラ・アンサンブル金沢とのライブ録音によるモーツァルト、ショスタコーヴィチのピアノ協奏曲等(ワーナー・クラシックス)、多数リリースされている。

#### 安永 徹 (ヴァイオリン)



©Nobuo MIKAWA

1964年より江藤俊哉氏に師事。桐朋学園高等学校音楽科を経て1974年に同大学を卒業。

在学中に第40回日本音楽コンクールで第一位受賞。

1975年よりベルリン芸術大学でM.シュヴァルベ氏に師事、1977年にベルリンフィルハーモニー管弦楽団に第一ヴァイオリン奏者として入団、1983年～2009年まで同楽団の第一コンサートマスターを務める。その間、ベルリン弦楽ゾリステンのリーダー、ベルリンフィル・カンマーゾリステンの第一ヴァイオリン奏者、又、ソリスト、室内楽奏者としてヨーロッパ、日本、その他各地で多くの演奏を行なう。2006年～2022年まで洗足学園音楽大学・大学院客員教授。市野あゆみとの共演

によるシューマン、R.シュトラウス、フランク、ベートーヴェンのソナタ等(ポニーキャニオン、オクタヴィア・レコード)、「ベスト・ライブ・コンサート」「ベルリンフィル・カンマーゾリステン ライヴ・イン・ベルリン&東京」(ナミ・レコード)、「木もれ日の径・ソナタと小品集」(ALM)、又、オーケストラ・アンサンブル金沢とのライブ録音(ワーナー・クラシックス)等、多数リリースされている。